

ほくぎ広場で学んだこと

わたしは、ほくぎ広場で三つの体験をしました。

一つ目は車いす体験です。車いすに乗っていると段差が上がりにくかったです。介助の人に押ししてもらわないと動きづらしいし、大変でした。毎日車いすに乗っている人がこんな大変なんだと分かりました。

二つ目は視覚障がい者体験です。目が見えないと、自分がどこにいるか分からなくてこわかったです。特に段差があると転びそうになっってしまったし、こわかったです。介助をしている時も、相手が転んだりしないように気を付けました。

三つ目は高れい者体験です。高れい者体験では、十kgのおもりと、ひじとひざが曲がらないようにする物と、ゴーグルと耳当てをしました。ひじやひざが曲がらないと階段が上

がりにくくて大変でした。ゴーグルをつけた時、色がはっきり見えないので、信号の色も見えにくいのであぶないと思いました。耳当てもしていたので、周りの音が聞こえなくて少し大変でした。

今度、車いすに一人で乗っている人がいたら手伝おうと思います。視覚障がいの人がいたら道を案内したり、手をかしたりします。おとしよりの人がこまっていたら、手をかしたり、荷物などを持ったりして手助けをします。